
仮面ライダーオーズ 映司の決断

桂

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダーオーズ 映司の決断

【コード】

N0466V

【作者名】

桂

【あらすじ】

最後にアंकを倒す時が迫った時
・・・映司は、と言う短い話です。

(前書き)

あつては欲しくない話ですけど
書いてしまいました。
でも・・・超々短いです。

「砕け映司！お前がやるんだ」

「で・・・出来ない・・・アंक！アंक！！」

「チツ！お前は最後までバカだな、お前が出来なければ、俺が世界を食らい尽くすまでだ」

「アंक！！！」

総てのメダルを飲み込んだアंकは、既に暴走していた。
膨れ上がる体、薄れて行く意識。
美しく気高かったアंकの姿はもう無い。

映司に決断の時が迫る

オーズとなつた映司は世界を救う為に、アंकを撃たなくてはならない。

だが、その手は震え、足は重く、心は引き裂かれるほどに痛んだ。

「何でこうなる！俺はアंकを・・・」

「映司！早くしろ、もう・・・押さえが利かない・・・」

「映司くん！」

比奈が叫ぶ！

「火野 ！！」

後藤が叫んでいた！

(後書き)

誰か続き

最後は報われるようになって・・・オイオイ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0466v/>

仮面ライダーオーズ 映司の決断

2011年10月8日19時21分発行